

240823 浜北 017, 伊勢 B261 ほかの収束状況について

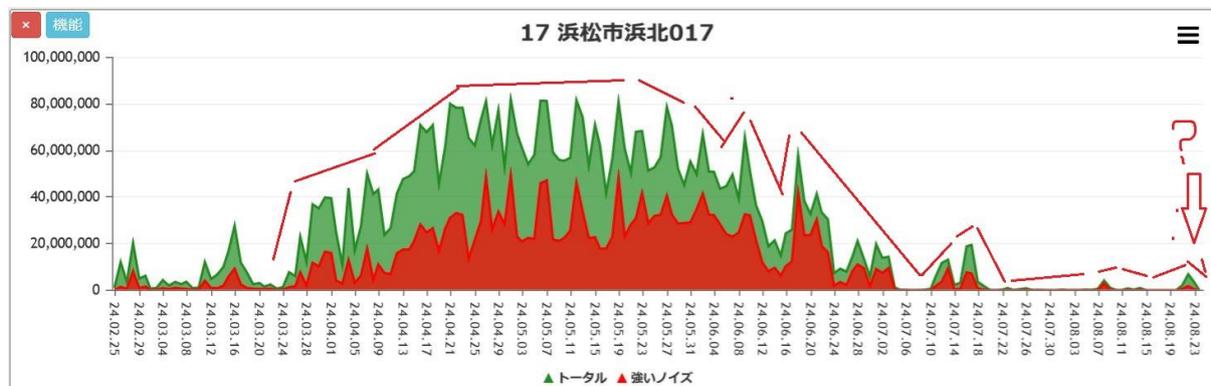


大分県、熊本、山口柳井、広島データの収束から、240808 に、日向灘 M7.1 の大地震が発生しました。しかもう 1 つ懸案の、浜名湖の北、浜北 017 と伊勢湾を挟んだ対岸の伊勢の B261, D484 などのデータの収束から予想した、三重県沖などの大地震は 8 月 23 日現在、まだ起きていません。しかし、それぞれのデータは、反転上昇もせず、きれいに減衰してきており、いよいよ発震可能性が高くなっています。8 月 21 日に配信した逆ラジオ通信 No.32 W-250821 では<【浜北 017】の減衰の経過について>として、【浜北 017】の大型データが 1 年以上続き、減衰して 1 月 1 日の能登地震のあと、もう 1 度大きな山を作り、減衰してきていてまだ発震はありませんが とりあえず前回までの予想を日付だけ変えて続けます。

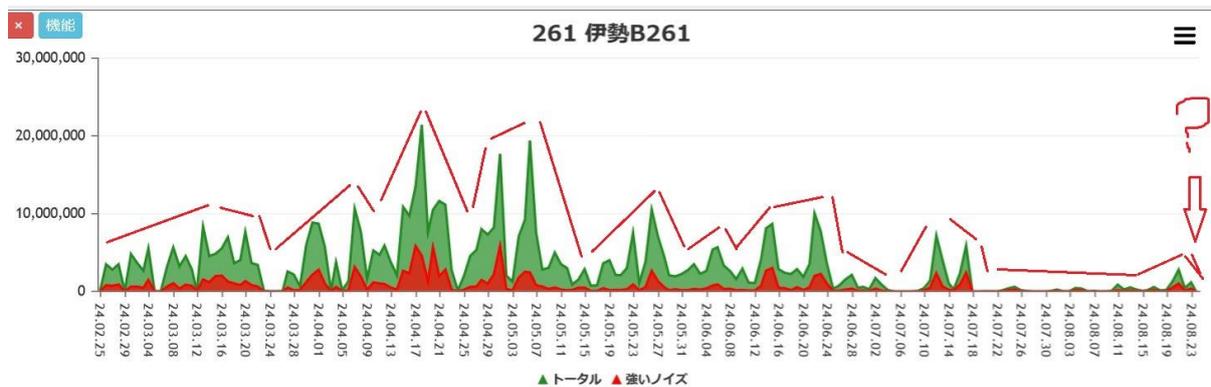
- ・地震の規模 M6 クラス以上
- ・予想震源 日本海側の場合：富山湾など能登周辺、または太平洋側：三重県周辺や三重県沖
- ・発震予想 8 月 21 日より 5 日間程度

としています。以下に 8 月 23 日までの 180 日間日毎データを載せますが、広島のデータは 8 月 8 日の日向灘に関連すると思いましたが、伊勢 B261, 浜北 017 と比較すると、データの増加と減衰の時期がほぼ同じであり、中部、近畿の地震との関連も考えられます。

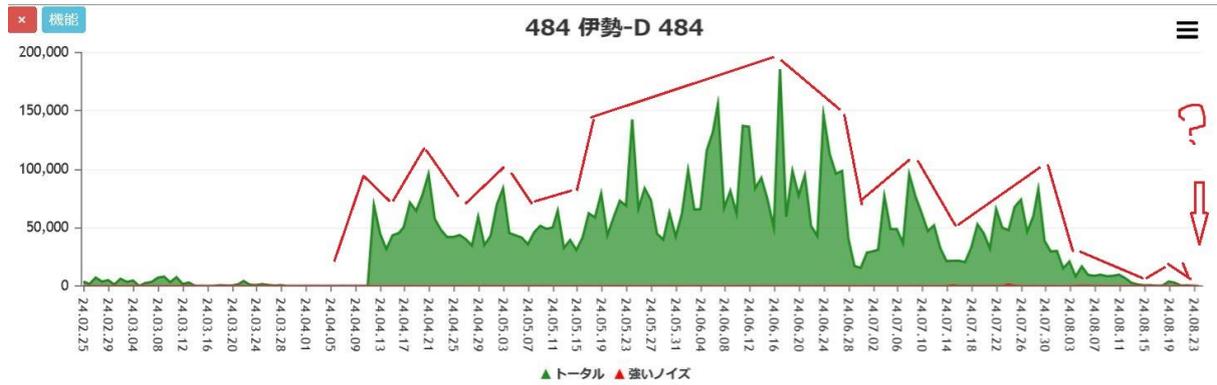
浜北 017 180 日間日毎データ



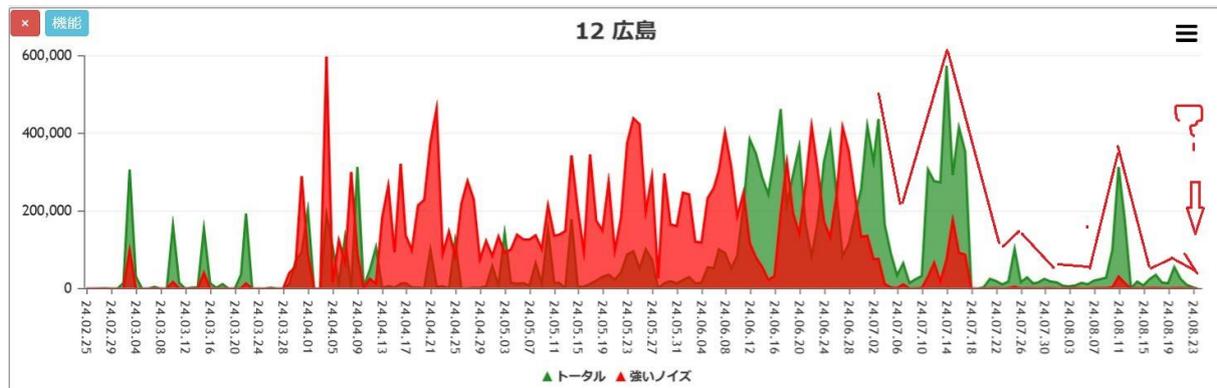
伊勢 B261 180 日間日毎データ



伊勢 D484 180 日間日毎データ

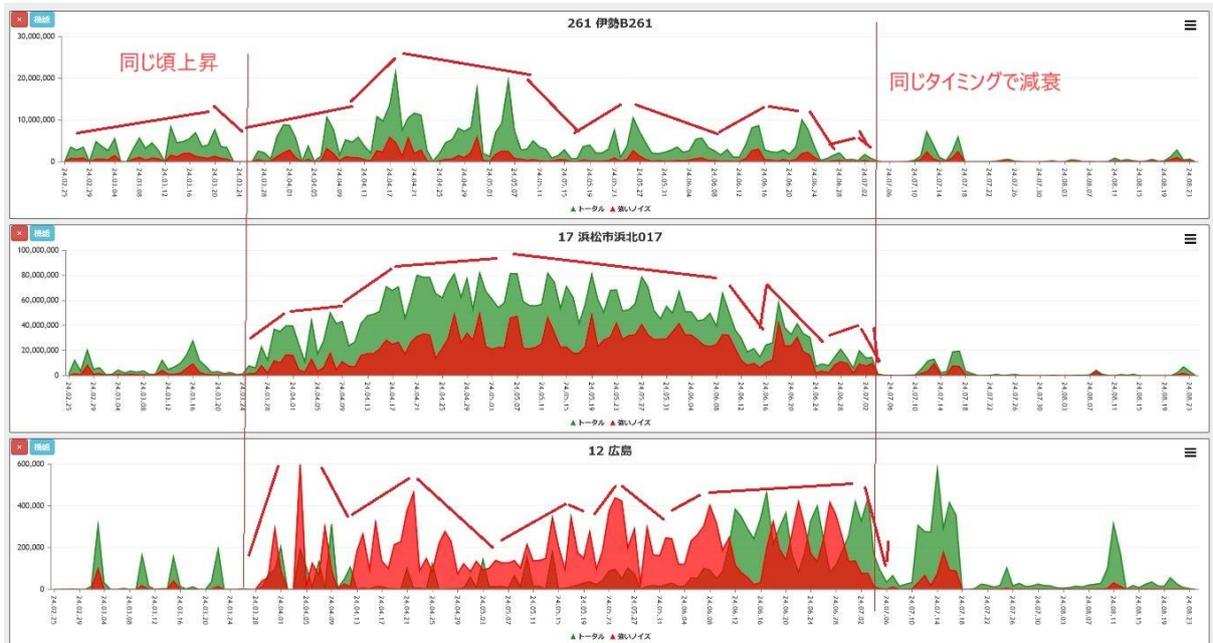


広島 12 180 日間日毎データ



<伊勢 B261, 浜北 017, 広島 12 の 180 日間日毎データの比較>

データの増加の時期と減衰してきた時期がほぼ一緒のため、関連があると思われる。



位置関係

